

# 福智町小中学校 ケータイ・スマホの アンケート結果

昨年度に続き、ケータイ・スマホのアンケート調査を、町内小中学校で10月に実施しました。その結果などをお伝えします。

福智町教育委員会  
福智町立小中学校  
福智町PTA連合会

## 2回目のアンケートを実施

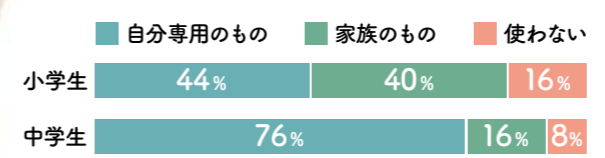
福智町教育力向上委員会では、携帯電話やスマホの使い方啓発を行っています。10月に実施された町内の小学4年生から中学3年生までの1275人を対象としたアンケートの結果、昨年度と比べて次のことが明らかになりました。

### 昨年と比べて見えてきた課題

「メール・ラインの利用率」、「1日の使用時間」などの項目で、小学生の割合が増加しています。

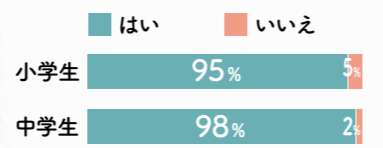
また、保護者は「子どもは携帯電話を使っていない」と思っているにもかかわらず、実際に使っている子どもが非常に多くなりました。これからは、学校も保護者もこれまで以上に小学生に注意し、指導したり見守ったりすることが必要です。

### Q. 携帯電話などを使いますか？



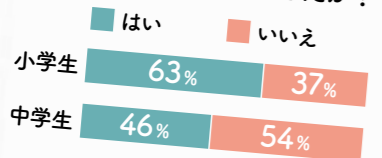
▶使用率は昨年とほぼ同じ。しかし保護者アンケートと比べると、保護者が「子どもは携帯を使っていない」と思っているにもかかわらず、実際は使っており、そのずれは小学生で13%でした。

### Q. 福智町家庭教育宣言「携帯電話を校内に持ち込みません」は守れていますか？

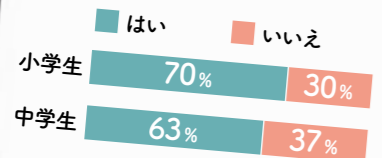


▶持ち込み禁止を守れていない小学生が、昨年と比べ2%増加しました。

### Q. 「わが家のスマホ・ケータイ誓約書」のルールを保護者と話し合いましたか？



### Q. 「わが家のスマホ・ケータイ誓約書」のルールを守りましたか？



▶わが家のルールを守れていない小・中学生が30%以上いました。

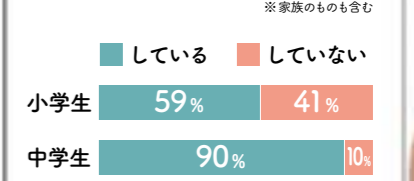
### 「利用目的」と「ルール」を明確に

子どもが携帯電話などを持つ時は「何のために」「どのように使うのか」などの利用目的を、あらかじめ話し合います。また、子どもの利用状況を見守りながら、犯罪やトラブルに巻き込まれる危険性についても説明し、家庭内で利用ルールを決めておくことも大切です。

平成28年度は、全国PTAを参考に、福智町PTAは新しく「わが家のスマホ・ケータイ誓約書」に取り組みました。各家庭で子どもと保護者が話し合い、スマホ・ケータイのルールを決めるよう啓発。しかし今回、小・中学生の30%以上が守れていない状況が明らかになりました。

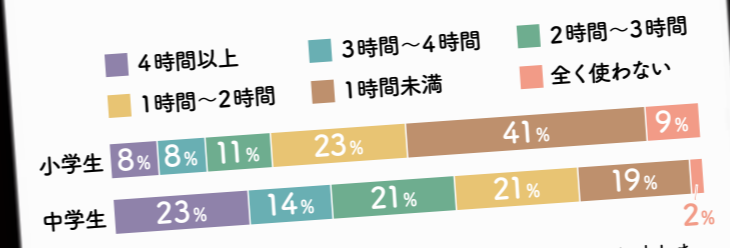
スマホ・ケータイの取り組みは、家庭の協力が必要不可欠です。いじめや出会い系サイトによる被害などから子どもたちを守るため、ご協力をお願いします。

### Q. 携帯電話などでメールやラインをしていますか？



▶子どものメールやラインの利用率は、昨年と比べて小学生が13%増加しました。また、保護者は「子どもは使っていない」と思っているにもかかわらず、実際は使っている場合も多く、そのずれは小学生で15%もありました。

### Q. 1日にどのくらい携帯電話などを使っていますか？



▶「4時間以上」と答えた小学生が、昨年と比べて3%増加しました。

### 児童ポルノから子どもを守る有効なルールの例

- 知らない人とメールやメッセージの交換をしない
- インターネット上に個人情報を書き込まない
- 下着姿や裸の写真は撮らない・撮らせない

### ⚠️ 自撮り被害の半数以上が中学生

子どもが自分の裸を撮影させられ、送られる「自撮り被害」が年々増加しています。SNSやプロフィールサイトなど、不特定多数とコミュニケーションがとれるサイト等で、だまされたり脅されたりして、子どもたちが被害にあっています。

- ▶ スマホ等で撮った写真データは簡単にコピーされます。
- ▶ 一度インターネット上に流出すると、不特定多数にコピーされ、削除することは不可能になります。
- ▶ 軽い気持ちで裸の写真を撮影したり送ったりすると、取り返しのつかない被害にあう可能性があり、大変危険です。
- ▶ 裸の写真を送るよう求めたり、友達などの裸の写真を保存する行為は、児童買春・児童ポルノ禁止法に違反します。

警察庁 生活安全局 少年課